

1 下の表のように、数字を記入したカード 10 枚がある.

数字 X	2	4	6	8	計
枚数	2	3	3	2	10

a) これら 10 枚から 1 枚取り出すとき,そのカードの数字を X とする.その平均 E(X) と分散 V(X) を求めよ.

b) これら 10 枚から<u>復元抽出</u>により, 1 枚ずつ 2 回取り出すとき,その 2 枚のカードの数字の平均を \overline{X} とする. \overline{X} の確率分布を求め,その平均 $E(\overline{X})$ と分散 $V(\overline{X})$ を求めよ.

\overline{X}	2	3	4	5	6	7	8	計
確率 P								1

入学年度 🕏	学部	学 科	組	番	号	検	フリガナ	
							氏名	

c) これら 10 枚から<u>非復元抽出</u>により, 1 枚ずつ 2 回取り出すとき,その 2 枚のカードの数字の平均を Y とする. Y の確率分布を求め,その平均 E(Y) と分散 V(Y) を求めよ.

Y	2	3	4	5	6	7	8	計
確率 P								1

② 下の表は、40 枚の札に書かれた番号とその枚数である。40 枚を母集団、札の番号を変量とするとき、母平均、母分散、母標準偏差を求めよ。

番号	1	2	3	4	5	計
枚数	2	6	24	6	2	40

③ 母平均 10, 母分散 4 の母集団から大きさ 25 の標本を復元抽出するとき、その標本平均 \overline{X} の平均と分散を求めよ.

④ 日平均 50, 日分散 10 の日集団から大きさ 25 の標本を抽出するとき、その標本平均 \overline{X} が 52 より大きくなる確率を求めよ.